

随意契約理由書

件名	商船学校線電線共同溝整備工事(その1)
契約の相手方	石丸建設株式会社
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第8号に該当
<p>随意契約の理由</p> <p>本工事は、制限付一般競争入札に付したが、全者辞退により令和4年3月11日に入札中止となった。</p> <p>本工事箇所である商船学校線は、災害時における緊急輸送道路である国道43号と山手幹線をつなぐ道路であるため、災害復旧時等の円滑で安全な交通路を確保するという観点から、できるだけ早期に整備を行う必要がある。</p> <p>また、本工事箇所では令和4年度中旬より、阪神沿北側線街路築造工事(仮称)と、公安委員会による信号新設工事が予定されている。電線共同溝の敷設箇所と街路新設箇所が一部で重複しているため、街路築造工事の着手までに本工事のうち重複箇所の施工を完了しなければならない。信号柱についても同様に、公安委員会の工事に先立って電線共同溝の管路を敷設しなければならない。以上の理由により、早急に本工事の工事契約を締結する必要がある。</p> <p>よって、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号「競争入札に付し入札者がいないとき、又は再度の入札に付し落札者がいないとき」に該当することから、随意契約に向けて調整を行ったところ上記請負人が施工の意思を示した。</p> <p>上記請負人は、東部建設事務所管内において、令和2年度に「長田楠日尾線(王子)電線共同溝工事(その1)」、令和3年度に「長田楠日尾線(王子)電線共同溝工事(その2)」を実施しており、良好な施工実績を有している。また、代理人・作業員が確保でき、直ちに請負契約が可能であり、円滑かつ確実な施工が期待できる。</p> <p>よって、早期に工事着手を図るため、上記請負人と随意契約を行う。</p>	
担当部署 (問合せ先)	建設局東部建設事務所 久保 (電話番号 078-854-2195)